

市議会だより

GOJO

No.84

本会議の中継を
行っています



ご使用のスマートフォン等でQRコードを読み取るだけで手軽にアクセスでき、本会議開催中は本会議を御覧いただけます。

発行 五條市議会 編集 議会広報編集委員会
令和4年(2022年)8月1日

(「蓮蜜集め」浦 聡さん 撮影)

令和4年五條市議会第2回臨時会及び 第2回6月定例会の概要

令和4年第2回臨時会は、4月20日に開会、会期を26日までの7日間と決定し、専決処分の報告3件、五條市立中央公民館及び五條市立西吉野コミュニティセンターに係る指定管理者の指定並びに新型コロナウイルススワクチン接種事業等の補正予算についての計6件の提出議案の説明を受け、議案審議及び議決を行い、4月26日に議事が終了し閉会いたしました。

令和4年第2回6月定例会は、6月6日に開会、会期を27日までの22日間と決定し、初日に市長から市政の報告と提出議案の説明を受けるとともに、奈良県広域消防組合議会の報告がありました。

また、本定例会には、五條市斎場条例の全部改正についてをはじめ16件の重要案件が市長から提案され、それぞれ慎重審議を行うとともに、8名の議員が一般質問を行い、6月24日に議事が全部終了し閉会いたしました。

目次

定例会・臨時会の概要	1ページ
一般質問	2～9ページ
総務文教常任委員会の報告	10ページ
厚生建設常任委員会の報告ほか	10ページ
表決結果と議決結果	11ページ
消防組合議会の報告・編集後記ほか	12ページ

Q: 五條中央公園のコロナ禍における現状について

A: 一部利用制限していたが、遊具類についても利用を再開している。



平岡清司議員

一般質問

定例会では、議案に関係なく市の事務事業について質問することができます。これを一般質問といい、以下質問順にその概要をまとめています。

五條中央公園について

平岡 五條中央公園については、以前も何回か質問した。まず初めに、コロナ禍における現状について伺う。

都市整備部長 五條中央公園においては、コロナ禍の状況を鑑み、施設の利用休止や一部利用制限を行っていたが、遊具類についても利用を再開している。

平岡 今年度、親水広場は利用されているが、物販店の状況はどうか伺う。

都市整備部長 物販店については、現在、地元地区自治連合会の利用申請に基づき、7月頃に開始予定である。

平岡 駐車場の利用は現在どうなっているのか伺う。

都市整備部長 現在、五條中央公園の駐車スペースと隣接するハートピアさくららの駐車場を相互利用している。

平岡 駐車場の有効台数について伺う。

都市整備部長 五條中央公園は49台、ハートピアさくらは65台である。

平岡 コロナ禍の現在、利用者は減少傾向にあると思うが、最近の日曜日における駐車場の利用台数について伺う。

都市整備部長 5月22日(日)は、五條中央公園51台、ハートピアさくら75台、5月29日(日)は、五條中央公園49台、ハートピアさくら80台である。

平岡 ハートピアさくらが使用されている場合、中央公園北側のハートピアさくらの駐車場は利用できるのか伺う。



都市整備部長 斎場が使用されている場合は、利用することはできない。

平岡 物理的に足りない状況である。

島台工業団地用地のグラウンドは、今現在どのようになっているのか伺う。

都市整備部長 五條中央公園の臨時駐車場としては利用できない。

平岡 島台工業団地の土地は、土地開発公社の所有である。臨時駐車場として利用できるのか伺う。

総務部長 今年度、売却予定となっている。売却が決まるまで、申請があれば、売却に影響がなければ使用していたらどうか。

平岡 五條中央公園は、ふわふわドームがあつて多くの方が訪れている。そこで、もっと多くの方に来ていただきたいという思いで親水広場や物販店を作った。

逆行しているのではないかと。土地開発公社理事長(副市長)に伺う。

副市長 市が事業用地として使わないと決定した。使わない土地は、早く売却するように理事会で決まった。

平岡 理事会には誰が入っているのか伺う。

副市長 私を筆頭に、理事、市の幹部、総務部長である。

平岡 実際に駐車場が足りない。再度検討する必要があるのではないか。

副市長 都市整備部から再考を求める考えを聞いていない。私としても、再考の考えはない。

平岡 必要な土地だと思つたので、再度考えていただきたい。

Q: 旧公共施設の備品等の活用について

A: 不用なものは、公売を原則とし売却していく。



窪 佳秀議員

旧公共施設の備品等の活用について

窪 認定子ども園開設に伴い、旧施設からの備品等活用の現状を伺う。

教育部長 旧五條幼稚園・旧西吉野幼稚園は、使用可能な備品等は使用している。旧保育所については、3か所の認定子ども園で保育用品・給食用の食器類・室内遊具等継続して使用している。

窪 活用されていない備品等を伺う。

教育部長 旧五條幼稚園は使用しないものは廃棄処分、旧西吉野幼稚園には事務機・椅子・ピアノ・応接セット等、旧保育所には、ピアノ・事務機・書棚・更衣ロッカー・給食調理用品等が存在している。

窪 学校適正化による旧施設からの備品等活用の現状を伺う。

教育部長 旧小・中学校の備品は、必要とする他の学校に移動し活用している。

窪 活用されていない備品等を伺う。

教育部長 ピアノ・生徒用の机・椅子等がある。

窪 旧小・中学校の備品には、ミシン・工作機械・楽器等、またクラブ活動で使用していた備品等もある。確認をお願いする。

旧市役所庁舎の備品等活用の現状を伺う。

総務部長 事務機・椅子・書棚・更衣ロッカー等できる限り新庁舎で活用している。

窪 活用されていない備品等を伺う。

総務部長 少数の事務機・脇机・書棚等がある。

窪 休止・休館施設の備品等活用の現状を伺う。

総務部長 西吉野きすみ館・大塔ふれあい交流館・市民会館等で使用していた会議机・椅子等の一部は、他の

公共施設で活用している。

窪 旧施設の管理は旧担当課が行っているが、一括した管理体制について伺う。

総務部長 用途を廃止後、原則所管換えを行い備品等も含め総務管財課において管理を行う。

窪 旧施設等の備品は、最近まで使用していた。今なら他の場所で有効活用ができる。災害時避難所での活用、自主防災組織、自治会で必要な備品等、市民を含めた中で公売で売却を行うことも可能である。有効に活用してほしい。

総務部長 今後も使用の予定がないものについては公売等を原則として売却、災害等で必要なものについては活用する。

防災行政について

窪 避難行動要支援者数と対策について伺う。

危機管理監 避難行動要支援者数は6,214人で、名簿の提供の同意を得ている方は3,892人である。

運用要綱を定め、自治会・自主防災組織・民生児童委員・消防署・警察署等に要支援者名簿を提供している。



窪 災害対策法の改正により個別避難計画を作成することが市町村の努力義務とされているが、進捗状況を伺う。

危機管理監 試行的に1つの自治会を対象に、避難の際、支援してもらえらる人の聞き取りを行い、本人同意の上個別避難計画として取りまとめた。

窪 個別の避難計画は支援する方々の協力が不可欠である。要支援者にアドバイスを頂くのも必要である。今後の取組について伺う。

危機管理監 今後、地域の実情に合った方法で1人でも多くの方の個別避難計画が作成できるよう取り組んでいく。

窪 避難するにも支援が必要である外国人、免許返納者、近くに親族がいない高齢者等、要支援者数は増加してくる。早急に計画作成をお願いする。

一般質問

Q: こども園の安全管理について

A: 安全運転の徹底と啓発を行い、進入路の検討、カーブミラーの改善など協議する。



養田全康議員

職員の労働環境について

て

養田 労働時間や代休取得を機構改革で改善できたのか。特に残業45時間を超過するときに代休が取得できているか。また選挙事務等の急な休日出勤で代休が取れていない職員は賃金での支払いをしてもらえるのか。

市長公室長 昨年4月との比較で一人あたり平均1.1時間の減少。また100時間を超える残業はなく、改善の方向です。代休は所属長が業務を把握し柔軟に対応している。急な出勤の代休未取得は時間外勤務手当を支給する。

これからの教育について

養田 阪合部公民館が始動し、ヨガ教室など参加者が多いと聞くが、同建物内に

ある、きぼうこども園の安全管理が不十分と感じる。

施設外は動線分離がなく、どちらの訪問者か特定しにくい。園児の送迎も、進入路が狭く対向が困難で見通しが悪い。事故も懸念され早期の対応を求める。

教育部長 施設外は避難経路で動線を区切っていない。施設内は動線を分け安全管理に努めている。また、施設内外に防犯カメラを設置し、人物確認をしている。送迎時の安全対策は保護者に安全運転の徹底と啓発を行い、進入路の検討、カーブミラーの改善など協議する。

養田 みらいこども園駐車場が保育室と隣接し安全柵もなく危険である。車のペダル踏み間違い等の事故をよく聞く今、園児の安全確

保のため早急な対応を求める。

教育部長 保育室に面した駐車場は前向き駐車を徹底し保育室のガラス面に目隠し等の工夫を講じたい。

養田 根本的な改善にならない。しっかり関係機関と検討し安全対策を講じてほしい。

児童生徒数は合併時より減少傾向にあり、クラス替えができる人数で部活動も選んでもらえる規模などと説明をしていたが現状そうなっていない。

教育部長 適正化で班別行動など一定規模の集団生活が維持されて、多様な価値観や集団の自発性が養われている。高学年は国の加配措置等を活用し細やかな指導をしている。

戸籍等の本人通知制度について

養田 戸籍等を不正に取得し売買する事件が増え、2021年に県内で同様の事件が確認された。現在、事前登録型本人通知制度が導入され、登録者に取得された情報が通知されるが、現状と今後の課題は。

すこやか市民部長 現在の登録者数は10名。登録期間や周知方法を検討し、より多くの市民に活用してもらい、よりよくしていく。



Q: 緊急時に備えた市営住宅の確保について

A: 市営住宅は公営住宅法に基づき入居していただく。あらかじめ確保しておくことは困難である。



岩本 孝議員

市営住宅について

岩本 市営住宅の現在の管理戸数を尋ねる。

都市整備部長 令和4年4

月1日現在、入居戸数42

2戸、空き家戸数171戸。

そのうち修繕を行えば入居

者の募集可能な住宅は約50

戸で、残り120戸は耐用

年数が経過し、既に募集を

停止しており、地域の安全

面と環境面から順次取り壊

しを進めている。

岩本 何らかの状況で急に

住宅が必要な方がいた場合

は入居できるのか。

都市整備部長 公営住宅法

では公募することが原則と

なっているが、特別の事由

がある場合に公募によらず

に入居者を決定する「特定

入居」が定められている。地

震、暴風雨、洪水、高潮、

火災等の災害により住宅に

困窮することになった場合

などであるが、入居世帯の

収入等の要件を有している

ことが必要となる。

岩本 いつ起こるか分から

ない緊急時にすぐ対応でき

るように、何戸か住宅を確

保しておくことはできない

のか。

都市整備部長 市営住宅は

公営住宅法に基づき住宅に

困窮する低額所得者に低廉

な家賃で入居していただく

ものであり、緊急時に入居

していただく住宅をあらか

じめ確保しておくことは困

難である。

岩本 住宅がなくて困って

いる市民への対応に全力を

尽くしていただきたい。

森林環境譲与税につ

岩本 五條市の面積の7割

以上が森林であるが、森林

岩本 令和4年度の使い道を

尋ねる。

産業環境部長 木製椅子の配

付以外に、自然災害で倒木等

の被害のあった森林整備や、

未利用になっている間伐材な

どの搬出、金剛山麓野鳥の森

での森林整備等を計画してい

る。

岩本 五條市の林業担い手育

成について尋ねる。

産業環境部長 国が行ってい

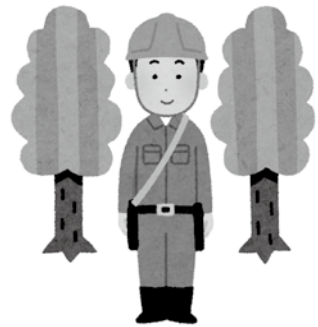
る「緑の雇用」事業と、本市

が実施している国の事業の対

象とならない一定の条件を満

たす方の資格取得のための費

用を支援している。



環境譲与税の金額を伺う。

産業環境部長 令和3年度

は4,137万2千円。令

和4年度は5,343万5

千円の配分を見込んでいる。

岩本 それを積み立ててい

る基金の額を尋ねる。

産業環境部長 令和3年度

末の基金残高は、6,83

5万673円である。

岩本 森林環境譲与税の使

い道を尋ねる。

産業環境部長 施行放置林

や作業道の整備、森林地番

図の作成、林業関係の資格

取得への支援、新生児への

木製椅子の配付などである。



Q：物価高騰の市民への影響把握と支援対策について

A：現状把握に努め、支援策がまとまり次第、議会に提出する。



大谷龍雄議員

物価高騰への支援対策 と国・県への要請について

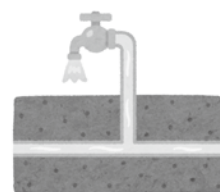
大谷 今年4月の消費者物価指数は、都市ガス27.6%、電気代25.8%、生鮮魚介16.3%、果物17.6%と大幅に上昇しており、これからも多くの物価が上昇すると専門家は指摘している。五條市民への影響を把握する検討部会を立ち上げ支援策を出し、議会と共に執行することが重要になっているのではないか。財源については、新型コロナウイルス感染症対応型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金約1億5,300万円等を活用できるのではないかと、**総務部長** 国の経済対策を注視しながら事業者及び生活者支援に関する事業を推進していく。そのため、本

市における具体的な影響について関係部局においてその現状把握に努め、対策を研究、検討するように庁内部次長会を通じて通知している支援策がまとまり次第議会に提出する。財源対策としては、新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金として1億5,320万円が通知されている。また、令和3年度の交付金のうち8,099万8千円を繰り越しており、このうち今議会に提案した補正予算案では給食費の物価高騰対策事業などの財源として1,994万3千円を充当している。



県域水道一体化への慎重な対応について

大谷 奈良県が進める県域水道一体化計画に奈良市が参加すると、奈良市は約20年間水道料金の値上げをせずにこれたのが5年ごとの値上げになるので慎重な姿勢をとっているが、奈良市が示している論点について話し合う検討部会が県により設置されたこと、また、企業団設立時点の建設投資額が現在の計画とは異なる場合もあること、さらに、水道の広域化と民営化の道筋をつけている水道改正法



に基づいていること等が明らかになっているので、県域水道一体化計画へは慎重な対応が重要ではないかと、**水道局長** 本市が参加を予定している奈良県広域水道企業団については、令和3年1月の「水道事業等の統合に関する覚書」締結に始まり、各種部会を立ち上げ、現状の把握とあるべき将来計画の検討を重ねているところである。こうした中、先般奈良市が出した投資規模の再検討要望等に対応するため、新たに検討部会を設置することとし、既に協議が始まっているところである。今後も本市のメリット享受が最優先ではあるが、県全体の事業最適化に向け、柔軟に対応してまいります。

Q: 台風災害時の事前対応について

A: 伝達手段を多重化して、確実かつ速やかな情報伝達に努めている。



福塚 実議員

防災対策について

福塚 災害時の対応について伺う。

危機管理監 気象情報や土

砂災害警戒情報、指定河川洪水予報なども勘案し、時機を逸することなく避難情報を発令する。

福塚 台風災害時の事前対応について伺う。

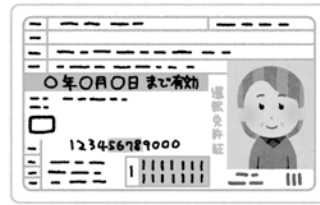
危機管理監 防災行政無線や緊急速報メール、消防団による広報など伝達手段を多重化して、確実かつ速やかな情報伝達に努めている。

市民サービスについて

福塚 運転免許証の返納支援について伺う。

あんしん福祉部長 運転免許証を自主返納し「運転経歴証明書」の交付を受けた65歳以上の市民一人1回に限りゴーちゃんバス・ゴー

ちゃんタクシー1万円相当55回乗車分の回数券を申請に基づき交付している。



シニアカードの導入について

福塚 免許証を返納した高齢者に対し、一時的な支援ではなく継続した支援としてシニアカードの導入が有効だと考える。

あんしん福祉部長 シニアカー購入補助の支援は、本市を含め、現在、県内の市では行っていない。

福塚 今後、免許証を返納した高齢者へのシニアカー

の導入支援について伺う。

あんしん福祉部長 安全性も踏まえながら、今後どのように支援していくのか、幅広い議論の中で検討していく。

福塚 運転免許証の返納で一番の不安は、生活が不便になること、地域交流が不便になり、買い物に行けないことである。シニアカードの導入により、好きな時に出かけたり、友達と気軽に会ったりできる。他府県

の状況をみると、今後レンタルや購入のサポートが増えていく傾向にある。五條市においても、前向きに取り組んでいただきたい。

子育て支援の現状について

福塚 原油価格や物価が高騰し、食料品の値上げが

日々報道されている中、子育て世帯にも大きく影響が出てきている。子育て世帯への支援を考えているのか伺う。

あんしん福祉部長 6月6日に議決いただいた低所得の子育て世帯への給付金以外に6月補正予算に2つの支援策を盛り込んでいる。

チャイルドシートの貸出しについて

福塚 6歳以下の乳幼児がいる子育て世帯にチャイルドシートは必需品であると考えられないか。

あんしん福祉部長 チャイルドシートの貸出し等、不要となったチャイルドシートのリユース支援など、市として何ができるか考えてまいる。



一般質問

Q: ヤングケアラー支援について

A: 学校教育の中でも理解を深め、子供達に届くLINEでの相談窓口を検討し、教育委員会、福祉部局、各関係機関が連携し支援を行う。

齋藤有紀議員



公式LINEアカウントの導入状況について

齋藤 昨年度の12月議会会で五條市公式LINEアカウントの導入について提案をさせていただき、今年度予算には公式LINEアカウントの導入経費が計上された。現在の状況について伺う。

市長公室長 五條市公式LINEアカウントの導入に向け、9月1日より運用の開始を行う予定である。

齋藤 市民が受けられるサービスについて伺う。

市長公室長 幅広い分野の中から利用者が欲しい情報を受け取るサービスの導入を検討している。



ヤングケアラー支援について

齋藤 本来大人が担うとされている家事や介護、感情面のサポートをしている18歳未満の子供のことが、社会問題として取り上げられている。心身に不調をきたし、最悪のケースは自殺を考える子供もいる中、五條市の現状を伺う。

あんしん福祉部長 県内の公立中学校3年生及び公立高等学校全生徒を対象に実態調査を行なった。週3日以上かつ平日3時間以上、家事や家族の世話をしている中学生や高校生が五條市内でも数名確認されているが、支援を必要とする中高生はいない。

齋藤 支援を必要とする中高生はいないとのことだが、文部科学省と厚生労働省の調査結果によれば中学生の約17人に1人がヤングケア

ラーで、自覚をしている子供は2%。無自覚のまま助けを求められない子供が存在するのが現状である。ヤングケアラーの相談先や周知は行われているのか伺う。

あんしん福祉部長 児童福祉課に設置している相談窓口をヤングケアラーの相談窓口にも位置付けている。定期的な周知、学校においても児童にパンフレットを配布するなど理解を深める取組を進めていく。

齋藤 学校教育の中で理解を深める取組を進めていくとのことだが、間違った認識で伝わってしまった場合、「あの子はヤングケアラーなんだ。」「家庭内で介護や家事をしなくてもいいのでは?」などといった偏見やいじめにつながるかもしれない。ヤングケアラーになっても大丈夫なんだよ、みんなで支援するような社

会を目指していくんだと、そのような福祉教育を進めていきたい。今後の課題について伺う。

あんしん福祉部長 子供達に届く相談窓口やLINEの活用を検討する。教育委員会等各関係機関と連携をし、実態把握、早期発見、早期介入ができるよう努め、県とも連携を行なっていく。

その他の一般質問

・子ども食堂支援について
・「アフターコロナを見据えたにぎわいづくりによる関係人口の創出」事業による関係人口増加の取組について
・脱炭素社会(2050年カーボンニュートラル)に向けた五條市の取組について



Q: 交通安全対策について

A: 通学路の危険箇所や対策必要箇所を取りまとめ、対応策の具体的な検討を行っていく。



谷 勝啓議員

交通安全対策について

谷 去る12月定例会の一般質問で「JR西日本や県の各管理者に伝える」と答弁があったが、誰に伝えたのか。

都市整備部長 五条駅南側の安全対策については、12

月定例会後、JR西日本及び五條土木事務所に交通安全対策の実施の必要性などを伝えている。

谷 通学路の安全対策はどのような手順で実施しているのか。

教育部長 五條市通学路安全推進協議会で、小・中学校から報告される通学路における危険箇所や対策必要箇所を取りまとめ、協議会を構成する関係機関による合同点検を実施した。担当部署で対策案の具体的な検討を行っていくことになる。

公立小・中学校の修学旅行について

谷 行き先について尋ねる。

教育部長 令和3年度計画

段階での行き先は、3中学校共に、5月に沖繩で実施予定であったが、各校で再検討した結果、五條中学校は当初計画どおり5月に沖繩で実施、五條東中学校は6月に四国方面で実施、五條西中学校は9月に兵庫県で実施する予定となっている。

谷 行き先の選定基準と決定方法について尋ねる。

教育部長 学校が行う旅行・集団宿泊的行事に関しては、文部科学省の定める学習指導要領の学校行事に属し、学校長の判断で実施場所や実施時期について決定することとなっている。

動物愛護・野良猫について

谷 五條市のTNR活動について尋ねる。

産業環境部長 昨年12月か

ら不妊治療を行う「さくらねこ無料不妊手術チケット」を、猫の保護活動を行うボランティア団体に配布している。今年度からは、猫の捕獲等に必要の檻等の用具の購入に対する補助制度を始めた。

谷 保護された猫が安楽死処分される割合について尋ねる。

産業環境部長 約8割から

9割が安楽死処分に至ると聞いている。

谷 さくら猫補助金事業について尋ねる。

産業環境部長 今後の予算については、交付実績や事業効果、必要性などを勘案し、担当課として予算要求することになる。

その他の一般質問

・事業における工事などの発注について
・新型コロナウイルス感染症について

